

北 汲 沢 地 区 だ よ り ねむのき

第 1 1 3 号 発行日 2 0 2 3 年 1 0 月 1 日

発 行 北 汲 沢 連 合 町 内 会、北 汲 沢 地 区 社 会 福 祉 協 議 会

～第二四半期の5町会 平常通りの地域活動に戻る～

北汲沢連合町内会では、4年振りの納涼祭など数々の活動を行ないました。

◆東明東町内会

2023年の納涼祭は東明東町内会の単独開催で実施しました。7月29日にやぐらたて、本番の8月5日は暑い中大勢の人々で広い会場が溢れんばかりで皆さんの期待が籠っていた様に感じられ胸が詰まる思いの盛況でした。反省点もありましたが、来年への期待も含め会員の皆さんの一丸となった繋がりを感しました。

閉会の直前まで踊りの円が途切れずに繋がった和やかなお祭りでした。7,8,9月はお祭り一色でした。その分10月から踊場公園の工事の期間を縫って防災研修、防災訓練、餅つき大会と計画がめじろ押しです。



◆六郎丸町内会

2023年9月2日、汲沢中学校地域を拠点とする防災訓練が4年振りに開催され、普段見ることの出来ない下水道直結式トイレの組立て、防災倉庫、特設公衆電話確認と貴重な体験となりました。残暑の厳しい環境下、六郎丸町内会から36名の参加があり、特に目を引いたのが乳児を抱き、幼児の手を引いた子育て世代の参加が多く見受けられ、この高齢化社会の中で若い世代の参加が多く頼もしく感じられた防災訓練となりました。併せて、近い将来必ず来ると予測される災害に備え、常に高い防災意識を持ち続ける重要性を感じた一日となりました。

◆富士見町内会

7月29日午後4時～8時に、町内会内の駐車場と道路を利用して『納涼の夕べ』を開催。2018・19年は台風の影響で一部模擬店のみで開催となっていたので、結局全ての模擬店(焼き鳥、焼きそば、フランクフルト、カキ氷、ヨーヨー、子ども会、飲み物づくり)とヤグラでの盆踊りを開催するのは6年ぶり。初めて夏祭りを経験する子ども達がほとんどで、太鼓は3回の基本練習を行い、本番ではタスキ姿で元気よく叩いてくれた。親御さん達はニコニコスマホにおさめていた。これから毎年練習して上手くなってくれると思います。お忙しい中足をはこんでいただいた、区役所、学校の先生方、汲沢ケアプラザ、各町内会の方に感謝しています。当日は、長年の伝統通り、その日の朝から準備を始め、その日のうちに片付けを完了し打ち上げた。ブロック役員、子供会、ベテラン・若手の多数のボランティアに感謝!



◆新生自治会

子供たちが楽しみに、待っていた新生会夏祭り・盆踊り大会が4年振りに開催する事が出来ました。

役員はじめ多くのボランティアの方々のご協力で、九つの屋台が店を開き、子供太鼓、盆踊りそして抽選会と大盛況でした



◆東明西町内会

今年も敬老のお祝い品を70歳以上の方全員に配布いたしました。ご夫婦で70歳以上を迎えたご家庭には、お茶と和菓子をセットにいたしました。熱いお茶を飲みながら、美味しい和菓子を楽しみながら、ホット



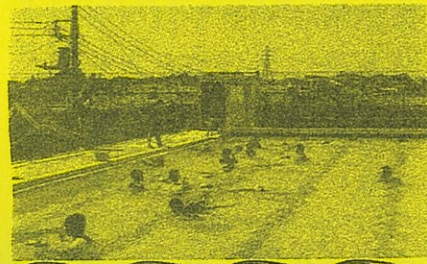
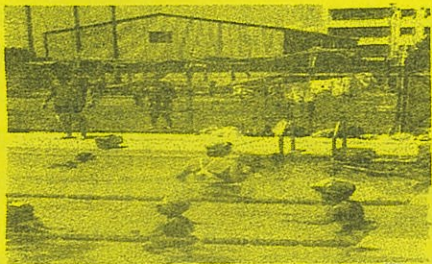
一息つくのも良いかと思ひます。爽やかな季節を元気に過ごしましょう。

<富士見町内会敬老の集い> 9月10日午前10時30分～午後1時30分『敬老の集い』を開催。20名の参加者に、マジック、日本舞踊、歌・踊り・ウクレレ演奏、ハーモニカ演奏を楽しんでいただき、その後会食をした。4年振りの集いに楽しかったと好評だった。

～ 久方に小学生5日間で245名が楽しんで泳ぐ～

3地区合同子供水泳教室!

コロナ禍で3年間実施ができなかった3地区在住の小学生を対象にした「水泳教室」が、7月26日～7月30日の5日間延べ245名の子供たちが参加してようやく実施できた。4年前に低学年だった子供たちも高学年になり、また、新しく参加してくれた低学年の子供たちも交ざり、申し込みは56名とコロナ禍前より6割の申し込みでしたが、皆元気に取り組んでいました。特に、低学年の子供たちは、2日目位からは合間に体育館の中を走り回っていました。指導も例年通りYMCAをお願いして、少しずつでもみんなが泳げるようになったと感じました。5日間を通して事故やケガもなく無事終了できた事と子供たちの笑顔と歓声が久しぶりに聞けたことが何よりの成果だと思います。(北汲沢地区スポーツ推進委員会)



北汲沢連合町内子どもの集い!

7月9日(日)午前9時～12時まで4年振りに踊場地区センター体育館にて『子どもの集い』を開催。子ども達は、ドッチビー大会と、地区社協による昔懐かしい「輪投げ」を楽しんでくれた。参加者数は総計151名・高学年30名、低学年33名、幼児・保護者・子供会役員58名、各役員30名 【参加してくれたお子さんの感想】

ドッチボールだと思っていたら、フリスビーだったので楽しかった。他の小学校の子たちとも仲を深めることができた。3試合しかできなかったのもっとたくさんやりたかったです。お土産でもらったアイスとお弁当を、家族と友達と食べてとてもおいしかったです。また来年も参加したいです。スポーツ推進委員・青少年指導委員、地区社協・民協、連合役員、常任役員、各町会役員のご協力に感謝!



地域の敬老の日状況

連合傘下の5町会では、敬老の集いの開催や70歳以上の高齢者に、お祝い品(お茶、菓子)を自宅へ届けて喜ばれた。

新生会	204名(205名)	富士見	120名(120名)
六郎丸	490名(450名)	東明東	147名(151名)
東明西	320名(305名)	合計	1,281名(前年度1,231名)

★戸塚区70歳以上 58,788名・男性25,303名 女性33,485名

★地域の100歳以上2名、戸塚区140名(178名)・男性20名 女性120名

七〇才以上

地域の耳寄りなはなし



生活のヒント・・・暑かった今年の夏！

台風が治まって、もう次の日からまた暑い日が続いてますね。今年の夏は、例年になく暑い日が多く救急車の配備がなんと多いことだったでしょう。

皆がみな熱中症であったとは思いませんが、消防局に勤める方にすれば、さぞ大忙しだった事でしょう。

皆さんは、暑さ対策十分に乗り切りましたでしょうか？
水分、冷房、睡眠 e t c



俳句投稿開始・・・第15回

虫達の 別れの風に 華の歌

足早にやってくる涼しさに虫も最後の歌声に命を込める。広い野原も路地裏も懸命に秋を歌う。

そして今年の冬に向う。



もてなしの 肩を貸したる 赤トンボ

しゃれた言葉で「秋茜^{あきあかね}」という。肩に止まったのを肩をゆすらずに静かに歩く。秋野は広々と明日を待つ。

(新生自治会 町田 秋泉氏投稿)

短歌を作る楽しみ・・・第18回

友の手に 母の形見の よみがえる
着物はパンツに 仕立て直され

箆筒に眠っていた母の着物を友人がパンツに仕立て直して下さった。

今年の夏の暑さ、サイズも出掛けるのにとっても重宝した。母が身近によみがえった心地がして友人の技術に敬服し感謝の心に酷暑を過ごすことができた。



(東明西町内会 佐々木つね氏投稿)

短歌投稿・・・第5回

春浅き 駅に手を振る 母を背に
ふる里去りし 青春の日よ



ふるさと
故郷を 離るる朝に 赤き緒の
駒下駄くれし 今は亡き祖母

(新生自治会 柿本 里子氏 投稿)

身近な雑感・・・第7回

4年振りの夏祭り！前日夜遅くまで準備の役員さんに感謝 感謝

ご近所の人を誘い早めに出掛けました。かわいいお子さんの多いのにびっくり、この踊場の付近にとうれしく思った。

やぐらの上ではお姉さん達の素晴らしい踊り、下では小さいお子さんが上を見ながら踊って、又それがとてもかわいく微笑ましい。

久しぶりに心温かい気持ちになりました。



売店も大繁盛おめでとうございます。役員やお手伝いの皆様お疲れ様でした。来年はテレビ局に来てもらいたいですね。すべてがすばらしい納涼祭でした。

(新生自治会 黒川 登貴子投稿)

情報コーナー

秋の連合健民祭

～ウォーキング、汲中吹奏楽部演奏、福引他～

☆開催日 10月22日(日)

☆集合 午前8時30分

☆場所 菅町ヶ谷公園(新生自治会館隣)

☆イベント内容

●ウォーキング・9時出発 コース上矢部周遊
約6km 12,000歩 約2時間30分

<コース概略>

鳥が丘→上矢部高→上矢部地区センター(トイレ休憩)→領家3・4丁目公園→領家中→エヴァホール戸塚脇→東原丁字路→ゴール



知って得する健康講座

☆開催日 10月11日(水)午後2時

☆場所 新生自治会館2階

☆テーマ「感染症予防についての知識を学ぼう」

講師 区役所福祉保健センター 保健師 兒玉 美紀氏

クローバースポーツクラブの活動

昨年もコロナ対策を充分採りながら、一年間活動を続けてきました。会員も今年は昨年を上回り現在126会員とコロナ禍で見送っていた人たちが、参加し始めてます。

◇活動日 年間23回

(毎月第2、第4土曜日
9時～13時 2時間毎の2部制)

◇年会費 個人会員 3,000円

家族会員 8,000円

その他、会員証発行手数料100円と教室により材料費・保険料等の負担があります。

◇申込方法：各活動日に汲沢小学校の会場で受付しています。

◇お問合せ先

：事務局 加藤 (871) 4350



～人生は常にチャレンジだ!～

NHKで9月まで放送された朝の連続テレビ小説「らんまん」。植物学者の万太郎と妻・寿恵子の波乱万丈な生涯が描かれたこのドラマ。朝の楽しみにされていた方も多かったのではないのでしょうか。

主人公は植物が大好きな、まさに植物オタク。オタクというと人によってイメージが異なりますが、数々の困難の中、好きなものを突き詰めるひたむきさには、たくさんの勇気や感動をもらいました。

人に自慢できるような特技や大きな夢がある!と胸を張って言える人はなかなかいないかもしれません。私もその一人で、これといった特技や打ち込める趣味はありませんが、夏の暑さが少しずつ和らいできた秋のおとずれ。

私も何かチャレンジしてみようかな。

大人も子供もこれからの人生で、

今日が一番若いのだから。



編集後記

地球全体が燃えているよな世界規模での事態、いったいどうなっているのでしょうか。日本も9月下旬になっても各地で30度を超える連日の猛暑、また1時間に100ミリを超える大雨が各地で発生しており、やはり異常気象が続いている感じです。

コロナの再発やインフルエンザも発生しており、一旦はずしたマスクも場所によってつけるような事態。

しかし、この地域は雨風もたいした事もなく、皆さん住みやすい環境で地域へ移住する方も多いです。

各町内会、連合・社協も

4年振りに夏祭りや敬老

の集い、子供の行事など

再開し、地域は盛り上がり、楽しい夏を過ごしているようで何よりです。

地域の広報紙「ねむのき」は、そんな地域活動再開に向けた様々な情報をお届け出来るよう努めていくつもりです。

加藤 邦雄 小上 ふぢい 林 理恵

駒口 秀紀 岩田 吉隆

